

# 平成24年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成23年11月8日 上場取引所 東

上場会社名 株式会社 キョウデン

コード番号 6881 URL <a href="http://www.kyoden.co.jp">http://www.kyoden.co.jp</a>

(役職名) 代表取締役社長 代表者 問合せ先責任者(役職名)取締役管理本部長 (氏名) 吉川 英機

(氏名) 中西 彦次郎 TEL 03-5545-6526

四半期報告書提出予定日 平成23年11月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

#### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日~平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	5	営業利	J益	経常和	J益	四半期紅	·利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	19,358	△2.8	837	△8.6	795	2.3	452	△58.3
23年3月期第2四半期	19,925	32.9	915	_	778	_	1,085	_

(注)包括利益 24年3月期第2四半期 459百万円 (△55.6%) 23年3月期第2四半期 1,035百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	9.30	_
23年3月期第2四半期	22.30	_

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率			
	百万円	百万円	%			
24年3月期第2四半期	39,743	10,031	25.2			
23年3月期	39,208	9,717	24.8			

24年3月期第2四半期 10,019百万円 (参考) 自己資本 23年3月期 9,708百万円

#### 2. 配当の状況

2. 80 30 700	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	_	0.00	_	3.00	3.00
24年3月期	_	0.00			
24年3月期(予想)			_	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

	(%表示は、対前期増減率)	
利益	1株当たり当期 純利益	

	売上	高	営業和	刂益	経常和	刂益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	△2.5	1,300	△3.1	1,200	5.5	900	△36.3	18.49

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

#### (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	52,279,051 株	23年3月期	52,279,051 株
24年3月期2Q	3,592,530 株	23年3月期	3,592,530 株
24年3月期2Q	48,686,521 株	23年3月期2Q	48,686,577 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に 基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しております。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報 (その他) に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1)四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響を受け生産活動が低下したものの、サプライチェーンの正常化が進み、生産活動や設備投資に持ち直しの兆しが見られました。一方、海外においては、ギリシャに端を発した欧州財政危機の深刻化や米国の景気停滞懸念の高まりなど、依然として不透明感を払いきれない状況が続いております。

この結果、当第2四半期連結累計期間は前年同期に比べ売上高は2.8%減の19,358百万円、営業利益は8.6%減の837百万円、経常利益は2.3%増の795百万円、四半期純利益は前年同期に計上した負ののれん発生益の影響を受け58.3%減の452百万円となりました。

#### セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (プリント配線基板事業)

プリント配線基板事業におきましては、東日本大震災で生産設備や建屋に損傷を受けましたが、早期に生産活動を再開し、影響を最小限に止めることができました。また、サプライチェーンの回復により自動車関連分野等での生産活動の回復が見られました。

この結果、売上高は前年同期に比べ3.5%減の15,729百万円、営業利益は前年同期に比べ13.6%減の588百万円となりました。

#### (工業材料事業)

工業材料事業におきましては、硝子長繊維原料、耐火物及び農薬原料が需要の回復により前年同期に比べ販売量が増加いたしました。混和材は天候不順等により販売量が減少いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ0.3%増の3,628百万円、営業利益は前年同期に比べ6.3%増の247百万円となりました。

#### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、39,743百万円となり、前連結会計年度末に比べ535百万円増加しました。主な増減は、受取手形及び売掛金の増加416百万円及びたな卸資産の増加346百万円であります。

負債の残高は29,712百万円となり、前連結会計年度末に比べ221百万円増加しました。主な増減は、社債の増加550百万円、賞与引当金の増加139百万円、支払手形及び買掛金の減少124百万円及び借入金の減少449百万円であります。

純資産の残高は10,031百万円となり、前連結会計年度末に比べ313百万円増加しました。主な増減は、前期決算に係る配当金146百万円及び四半期純利益452百万円による利益剰余金の増加306百万円であります。

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の当第2四半期連結会計期間末 残高は8,915百万円(前連結会計年度末は8,841百万円)となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は823百万円(前第2四半期連結累計期間は1,174百万円の獲得)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益794百万円、減価償却費723百万円、賞与引当金の増加額139百万円、売上債権の増加額456百万円及びたな卸資産の増加額368百万円によるものです。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は526百万円(前第2四半期連結累計期間は3,464百万円の使用)となりました。これは主に、固定資産の取得による支出439百万円及び投資有価証券の取得による支出118百万円によるものです。(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は213百万円(前第2四半期連結累計期間は1,523百万円の獲得)となりました。これは主に、借入金の純減少額392百万円、社債の発行による収入685百万円、社債の償還による支出150百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出194百万円及び配当金の支払額148百万円によるものです。

#### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間は、東日本大震災の影響により不透明な状況でしたが、サプライチェーンの回復により徐々に生産が回復してきました。また、営業部門の組織体制の変更による販売力強化、コスト削減に努め、平成23年8月9日に公表いたしました業績予想(第2四半期(累計))の修正を上回ることができました。

通期業績予想につきましては、欧州の金融不安、米国の景気停滞や為替動向に不透明感が続くことが予想されます。

なお、タイの洪水被害に関しまして、現地法人における現時点での直接的な被害はありません。しかしながら、洪水被害地区にあるお取引先や調達先には操業を停止している企業があり、現時点では連結業績に与える影響は不明であります。今後、連結業績に重大な影響が判明した場合には、速やかに開示いたします。

このような経済環境の不透明感を勘案し、前回予想(平成23年8月9日)を据え置いております。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は、業況の変化等により、予想数値と異なる場合があります。

#### 2. サマリー情報 (その他) に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

# 3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8, 391	8, 465
受取手形及び売掛金	9, 973	10, 389
有価証券	500	500
商品及び製品	926	1, 025
仕掛品	943	1, 115
原材料及び貯蔵品	2, 206	2, 283
その他	749	643
貸倒引当金		△12
流動資産合計	23, 682	24, 409
固定資産		
有形固定資産		
土地	5, 783	5, 785
その他(純額)	6, 620	6, 594
有形固定資産合計	12, 403	12, 379
無形固定資産	191	179
投資その他の資産		
その他	3, 027	2,87
貸倒引当金	△95	△95
投資その他の資産合計	2, 931	2,770
固定資産合計	15, 526	15, 33-
資産合計	39, 208	39, 74
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4, 703	4, 578
短期借入金	7, 719	6, 91
1年内返済予定の長期借入金	2, 738	2, 781
未払法人税等	126	12:
賞与引当金	354	493
その他	2, 121	2, 449
流動負債合計	17, 762	17, 335
固定負債		
社債	1, 250	1,660
長期借入金	6, 156	6, 47
退職給付引当金	1, 295	1, 300
役員退職慰労引当金	1, 310	1, 30'
負ののれん	520	399
その他	1, 196	1, 239
固定負債合計	11, 728	12, 377
負債合計	29, 491	29, 712

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	(単位:百万円) 当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4, 358	4, 358
資本剰余金	4, 159	4, 159
利益剰余金	2, 844	3, 151
自己株式	△681	△681
株主資本合計	10, 680	10, 987
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22	11
繰延ヘッジ損益	$\triangle 3$	$\triangle 2$
為替換算調整勘定	△991	△976
その他の包括利益累計額合計	△972	△967
少数株主持分	9	12
純資産合計	9, 717	10, 031
負債純資産合計	39, 208	39, 743

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第2四半期連結累計期間)

		(単位:百万円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	19, 925	19, 358
売上原価	16, 524	16, 060
売上総利益	3, 401	3, 297
販売費及び一般管理費	2, 485	2, 460
営業利益	915	837
営業外収益		
受取利息	7	6
受取配当金	1	1
負ののれん償却額	126	125
その他	46	139
営業外収益合計	181	272
営業外費用		
支払利息	171	178
為替差損	75	68
その他	73	66
営業外費用合計	319	313
経常利益	778	795
特別利益		
負ののれん発生益	634	_
退職給付制度改定益	_	13
その他	24	_
特別利益合計	658	13
特別損失		
固定資産除却損	13	
減損損失	10	
災害による損失 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	139	14 —
資産体  では  では  では  では  では  では  では  では  では  で	9	_
特別損失合計	173	14
税金等調整前四半期純利益	1, 262	794
法人税、住民税及び事業税	97	104
法人税等調整額	104	235
法人税等合計	201	340
少数株主損益調整前四半期純利益	1,061	454
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△24	1
四半期純利益	1, 085	452

# (四半期連結包括利益計算書) (第2四半期連結累計期間)

		(単位:百万円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,061	454
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	$\triangle 4$	△11
繰延ヘッジ損益	3	0
為替換算調整勘定	△24	15
その他の包括利益合計	△25	5
四半期包括利益	1,035	459
(内訳)		_
親会社株主に係る四半期包括利益	1, 063	456
少数株主に係る四半期包括利益	$\triangle 27$	2

# (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(3)四十期理品イヤツンユ・ノロー計算書	(単位:百万円			
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)		
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期純利益	1, 262	794		
減価償却費	807	723		
負ののれん償却額	△126	△125		
負ののれん発生益	△634	_		
退職給付引当金の増減額(△は減少)	21	5		
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3	$\triangle 3$		
賞与引当金の増減額 (△は減少)	156	139		
貸倒引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 12$	4		
受取利息及び受取配当金	△8	△7		
支払利息	171	178		
固定資産売却損益(△は益)	$\triangle 2$	$\triangle 0$		
固定資産除却損	13	3		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	139	_		
投資有価証券評価損益(△は益)	2	_		
災害損失	_	14		
売上債権の増減額 (△は増加)	△651	△456		
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△299	△368		
仕入債務の増減額(△は減少)	619	△91		
その他	△26	297		
小計	1, 436	1, 108		
利息及び配当金の受取額	5	5		
利息の支払額	△169	△176		
法人税等の還付額	9	56		
法人税等の支払額	△108	△110		
災害損失の支払額	_	△60		
営業活動によるキャッシュ・フロー	1, 174	823		
投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の増減額(△は増加)	△750	_		
固定資産の取得による支出	$\triangle 437$	△439		
固定資産の売却による収入	71	19		
固定資産の除却による支出	$\triangle 23$	$\triangle 0$		
投資有価証券の取得による支出	$\triangle 2$	△118		
子会社株式の取得による支出	△2, 233			
貸付けによる支出	∆112	_		
その他	22	12		
投資活動によるキャッシュ・フロー	$\triangle 3,464$	△526		

		(単位:百万円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1, 599	△779
長期借入れによる収入	1,717	1,800
長期借入金の返済による支出	△1, 929	△1, 413
社債の発行による収入	489	685
社債の償還による支出	△100	△150
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△204	△194
自己株式の取得による支出	$\triangle 0$	_
配当金の支払額	△50	△148
その他		△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	1, 523	△213
現金及び現金同等物に係る換算差額	△38	△10
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△804	73
現金及び現金同等物の期首残高	10, 740	8,841
現金及び現金同等物の四半期末残高	9, 936	8, 915

- (4)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (5) セグメント情報等

(セグメント情報)

- I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			Time the start	四半期連結
	プリント 配線基板 事 業	工業材料 事 業	計	調整額 (注) 1	損益計算書 計 上 額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	16, 308	3, 617	19, 925	_	19, 925
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	_	_	_
計	16, 308	3, 617	19, 925	_	19, 925
セグメント利益	680	232	913	2	915

- (注) 1. セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去が含まれております。
  - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

「工業材料事業」において、連結子会社である昭和KDE株式会社の株式の取得をいたしました。 当該事象により、当第2四半期連結累計期間において負ののれん発生益634百万円を計上しておりま す。

- Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

報告セグメント			Tim to be short	四半期連結
プリント 配線基板 事 業	工業材料事 業	計	調整額   (注) 1	損益計算書 計 上 額 (注) 2
15, 729	3, 628	19, 358	_	19, 358
_		_	_	_
15, 729	3, 628	19, 358	_	19, 358
588	247	835	1	837
	プリント 配線基板 事 業 15,729 - 15,729	プリント 配線基板 事 業 15,729 3,628  15,729 3,628	プリント 配線基板 事業     工業材料 事業     計       15,729     3,628     19,358       -     -     -       15,729     3,628     19,358       15,729     3,628     19,358	プリント 配線基板 事業     工業材料 事業     計     調整額 (注) 1       15,729     3,628     19,358     -       -     -     -     -       15,729     3,628     19,358     -

- (注) 1. セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去が含まれております。
  - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。